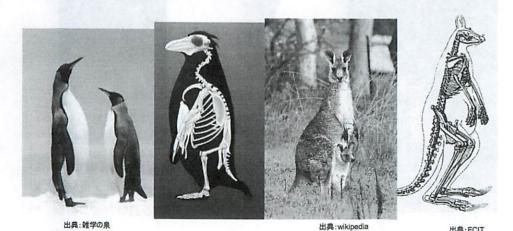




移動ロボットの形態(1) 2足歩行

■ 直立2足歩行をするのは人間のみ





はじめに

■ 前回の内容

- 逆三角関数
- 逆運動学(幾何的に解く手法)
- 逆運動学(ヤコビ行列による手法)

■ 今回の内容

- 移動ロボットの形態
- 車輪移動ロボットの制御
- 歩行ロボットの制御

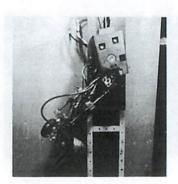


ロボットを移動させる方法を知ろう

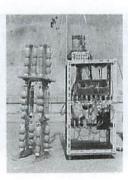


移動ロボットの形態(1) 2足歩行

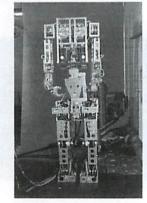
- 早稲田大学の研究(加藤一郎ら)
- WL(Waseda Leg), WAP(Waseda Automatic Pedipulator), WABOT



下肢モデル:WL-1 (1967) 油圧駆動



ゴム人工筋の導入: WAP-1 (1969)



人間形ロボット: WABOT-1 (1973) 下半身にWL-5を使用



移動ロボットの形態(1) 2足歩行

- 跳躍ロボットの研究(MIT, CMU)
- Honda P2の衝撃
- より柔軟で自然な動きに



MIT 3D One-Leg Hopper (1983)



Honda P2 (1996)



Boston Dynamics Atlas (2013~)

Boston Dynamcs Atlas

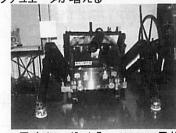


移動ロボットの形態(2) 多足歩行

安定性に優れるが、歩行戦略が複雑、アクチュエータが増える



東工大6足歩行ロボット「GAWALK」(1968)



4足歩行ロボット「TITAN IV号機」(1985)



Boston Dynamics BigDog (2005)





Boston Dynamics Spot(2015~)



移動ロボットの形態(3) 車輪

- 太古から車輪は使われている
- 機構の工夫により, 不整地走行も可能



